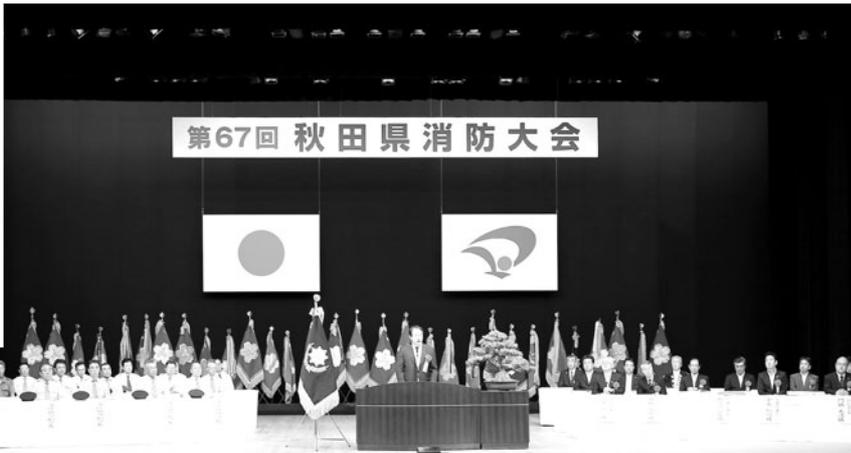


第67回 秋田県消防大会



題 字
初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中田 潤
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

平成二十六年全国統一防火標語
もういいかい
火を消すまでは
まあだだよ

第六七回秋田県消防大会が六月二
八日(土)午後一時から大仙市「大
曲市民会館」で、秋田県副知事堀井
啓一様、衆議院議員御法川信英様、
参議院議員中泉松司様など多数のご
来賓を迎え、県内各地域から消防職
・団員約八五〇名が参加して行われま
した。

大会では、秋田県消防協会中田潤
会長、開催地栗林次美大仙市長の挨拶
の後、ご来賓を代表して堀井副知
事、御法川衆議院議員、中泉参議院
議員が祝辞を述べられ、続いて消防
庁長官大石利雄様のメッセージが披
露されました。

平成二六年度秋田県消防功労者(優良
事業所)表彰では、二事業所が知
事表彰を受賞され、また、第一〇回
消防団員意見発表会では、各支部か
ら選抜された団員歴二年から三五年
の九名が、これからの消防団活動に
対する提言等を発表しました。

なお、今大会では初めて二題の「事
例発表」を行い、最後にNHK解説
主幹山崎登様から講演がありました。

大会宣言は佐々木久悦仙北市消防
団長が、次回開催支部挨拶は成田十
喜男大館市消防団長が行って、第六
七回秋田県消防大会は幕を閉じまし
た。

山崎登様は、NHK解説主幹と
して、様々な番組でご活躍されて
いる、自然災害や防災分野のスペ
シャリストです。

これまでに、イラン地震、阪神・
淡路大震災、台湾地震、有珠山噴火、
三宅島噴火、東海豪雨災害、新潟
県中越地震、ニューオーリンズのハリ
ケーン災害、そして東日本大震災
など国内外を取材、ご講演も数
多くされております。

今回の講演では「現場での消防
団員への期待は大
きい、消
防団に寄
せられる
信頼感は
宝である」と話しさ
れ、参加
した多く
の消防団
員の励み
となりま
した。

山崎登様は、NHK解説主幹として、様々な番組でご活躍されている、自然災害や防災分野のスペシャリストです。

これまでに、イラン地震、阪神・淡路大震災、台湾地震、有珠山噴火、三宅島噴火、東海豪雨災害、新潟県中越地震、ニューオーリンズのハリケーン災害、そして東日本大震災など国内外を取材、ご講演も数多くされております。

今回の講演では「現場での消防団員への期待は大きい、消防団に寄せられる信頼感は宝である」と話しされ、参加した多くの消防団員の励みとなりました。



講師
NHK解説主幹
山崎 登様

講演
地域の防災の力を高める
〜東日本大震災の
取材からみえたもの〜





あいさつ
秋田県消防協会
会長
中田 潤

本日は、秋田県副知事堀井啓一様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。皆様方には、常日ごろから昼夜を問わず、消防活動に献身的にご尽力いただいておりますことに対し、深く敬意を表します。火災はもとより、昨年八月の記録的な大雨や、ここ数年の豪雪など、自然災害の脅威も依然として続いて

おります。このような中で、県民の消防防災に対する関心・期待は益々高まっております。私たち消防人は、県民の安全・安心の確保という強い願いに応えるために、一層高い士気の下に訓練を重ねるとともに、地域との連携をさらに強め、より強靱な組織を作って、あらゆる災害や危機に全力で取り組んでいかなければと、決意を新たにしているところです。当協会も「公益財団法人」へ移行して三年目に入りましたが、今後とも、法人の目的達成に向けて、なお一層努力して参りますので、ご支援・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



祝 辞
秋田県副知事
堀井 啓一

第六七回秋田県消防大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様には日ごろから県民の生命と財産を守るために昼夜を分かたず活動を展開していただいておりますことに対し、心から感謝申し上げます。今年もいよいよ七月、梅雨末期の豪雨災害が心配される季節になりました。昨年は、八月九日のこれまで経験したことのないような集中豪雨

そして一月の由利本荘市における道路の工事現場での土砂崩落事故、この二つの事故により一人名の大切な命を失ってしまいました。その事故におきまして、救出作業に地元消防をはじめとする消防関係者の皆様が、二次的な災害のリスクに向かい合いながら大変な業務に携わっていただきました。心から感謝申し上げます。また、今年は火災により亡くなられた方が大変多いということで、心をいためております。改めて、これから下半期火災の予防に皆様のお力をお借りしたいと思っております。力をよろしくお願ひ申し上げます。開会に当たつての挨拶と致します。



あいさつ
大仙市長
栗林 次美

全県各地の消防関係者が一堂に会し、ここ大仙市を会場に開催されますこと、開催地を代表して心からお喜び申し上げます。自然災害が続いている中、地域防災リーダーであります皆様、消防団への期待はこれまで以上に高まっておりますところであり、皆様方はこの期待に応えるべく日々訓練に励まれ、地元に通じた地域密着性や動員力、即時対応力をもつて救助活動や災害

復旧活動に当たっていただいております。昨年一二月新しい法律が施行されました。この法律は、報酬等の改善、装備の改善、団員確保等を進めるとともに地域防災力の強化を図るもので、我が国の消防においては、画期的な意味を持つ法律だと思っております。我々自治体も、この法律の趣旨をしっかりと受けとめ、皆様からのご理解とご協力のもと、消防団をより充実させ、活動しやすい環境作りを進めて参りたいと考えております。最後に、お集まり皆様方の益々のご活躍を心から祈念申し上げます。歓迎の言葉と致します。



祝 辞
衆議院議員
御法川 信英

第六七回秋田県消防大会が大仙市で開催されますこと、大仙市民一人としてお喜び申し上げます。

国会においては、消防団の皆様が地域でなくてはならない本場に大事な組織なんだということで、だれも反対することなく、新しい法律ができました。住民の皆様のために、これからも獅子奮迅のご活躍をされますことを心からご期待申し上げます。

本日の大会が全県からお集まりのもので盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。消防の重要性については、私も消防団員としてよく分かっております。また、私の父の後、中田会長のもとで、しっかりと県民の安全・安心を守るんだという強い思いを引き継いでいただき、今後ともご尽力いただきたい。有意義な大会になりますようご祈念申し上げます。



祝 辞
参議院議員
中泉 松司

第10回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日頃の消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。なお、女性消防団員の発表は、秋田市で開催した第61回大会の鹿角市消防団安保千夏団員が最初で、今回の仙北市消防団の伊藤愛弓団員と鹿角市消防団の上蘭美佐子班長で6人目となります。発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ

| | | |
|---------|---------------|--|
| 伊 藤 愛 弓 | 仙北市消防団 団員 | 「災害と消防団と私」 |
| 佐 藤 一 也 | 横手市横手消防団 副分団長 | 「幽霊団員が今や副分団長」 |
| 佐 藤 勝 也 | 東成瀬村消防団 団員 | 「移住者にとっての消防団」 |
| 上 蘭 美佐子 | 鹿角市消防団 班長 | 「私達にできる活動の充実を図る」 ～足踏み状態から足並みをそろえ一歩前進～ |
| 加賀谷 和 敏 | 上小阿仁村消防団 班長 | 「消防団活動を通して」 |
| 東海林 宏 英 | 能代市消防団 部長 | 「入団から今日までの道程」 |
| 菊 地 宏 明 | 八郎潟町消防団 班長 | 「消防団活動にみえる支え合い」 |
| 横 田 定 和 | 秋田市消防団 副団長 | 「34年前」 |
| 渡 辺 憲 | 由利本荘市消防団 分団長 | 「やりたいこと・やれること・やるべきこと」 |

平成26年度 消防功労者(優良事業所)知事表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の2事業所を加え133事業所となっています。

表彰される事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いします。



受賞事業所の概要

■株式会社 小板橋建設

代表取締役社長 小板橋 広吉
鹿角市花輪字寺ノ後7
建築一式工事・土木一式工事・
管工事・内装工事
従業員28名中消防団員3名

平成24年度鹿角市で開催された秋田県総合防災訓練においては、在籍している消防団員を始め会社一丸となり、訓練に積極的に参加し成功の一角を担い、消防団協力事業所として消防団活動に対する協力体制は絶大である。

■東亜道路工業株式会社 協和出張所

所長 千葉 哲也
大仙市協和上淀川字大橋向203
舗装土木事業・製品事業・環境事業
従業員27名中消防団員3名

消防団に入団している従業員へ消防団手当を設け給与面で優遇しているほか、消防の訓練や災害での出勤に対し休暇分の給与補償制度を導入している等、消防団活動への配慮に積極的に取り組まれている。また、従業員の訓練参加など防災訓練にも積極的に協力している。

事例発表①

防災リーダーの育成を目指して



大館市立第二中学校 教頭 長岐公二様

内閣府の防災教育チャレンジプランを活用した、地域の防災リーダーとして「助けられる人から助ける人へ」の役割のシフトにより、自らの安全確保とともに、地域の戦力となることを目指した活動を実施しています。この活動が認められ、平成二五年一月に学校安全文部科学大臣表彰を受賞しました。

事例発表②

生き抜く力を育む、だいせん防災教育について



大仙市教育委員会 教育指導課 主幹兼指導主事 佐藤信夫様

○「自分の命を自分で守る子ども」の育成 ○小・中学生によるだいせん絆プロジェクト ○自主防災組織づくりから広げる地域力の向上をねらいとして掲げ、被災地との交流や市の総合防災訓練への参加などを行っています。

アトラクション

マーチングバンド

大仙市立大曲小学校 マーチングバンド部

音楽の大好きな四年生から六年生までの総勢五一名で活動しています。大会では、軽快な「はずむ心のマーチ」の演奏と、情熱的な「スパニッシュダンス」のステージドリルが発表されました。昨年度、マーチングバンド・カラーガード全国大会で銀賞を受賞。



創作和太鼓

田沢湖龍神太鼓保存会



昭和五四年に「たざわ湖まつり」を盛り上げようと結成された創作和太鼓団体で、今年で三五年を迎えます。田沢湖の風景や四季・龍神伝説を題材にして曲作りをしています。和太鼓の力強い音や動き、篠笛の音色で曲を表現しながら、観て聴いて楽しんでいただけるよう心がけています。
一・男性・消防団員一名、女性・消防団員一名も出演しておりました。

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32 Ⅱ(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シパウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

消防本部から延べ三八人が、また七月三日秋田県立スケルトン場の「陸上の部」には、消防本部から延べ



日頃鍛えた救助技術を競いました。六月二五日秋田県立総合プール(秋田市向浜)で開催された「水上の部」には、



第四三回消防救助技術秋田県大会(秋田県消防長会主催)が六月二五日及び七月三日の両日開催され、出場隊員は

消防救助技術秋田県大会

秋田県消防長会

全国大会・東北指導会出場隊

〔全国大会〕 ◇陸上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | 隊員(チーム名) |
|-----------|------------|----------|
| ロープブリッジ渡過 | 能代山本広域消防本部 | 伊藤 隊員 |
| はしご登はん | 由利本荘市消防本部 | 小濱 隊員 |
| ほふく救出 | 横手市消防本部 | 寺澤隊員チーム |
| ロープ応用登はん | 秋田市消防本部 | 小松隊員チーム |

〔東北指導会〕 ◇陸上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | 隊員(チーム名) |
|-----------|------------|----------|
| 引揚救助 | 秋田市消防本部 | 船木隊員チーム |
| | 大曲仙北広域消防本部 | 伊藤隊員チーム |
| | 鹿角広域消防本部 | 木村隊員チーム |
| ロープブリッジ救出 | 大曲仙北広域消防本部 | 高橋隊員チーム |
| | 大曲仙北広域消防本部 | 佐藤隊員チーム |
| | 男鹿地区消防本部 | 鈴木隊員チーム |
| 障害突破 | 秋田市消防本部 | 石川隊員チーム |
| | 横手市消防本部 | 遠藤隊員チーム |
| 技術訓練 | 秋田市消防本部 | 佐藤隊員チーム |

◇水上の部

| 種 目 名 | 消防本部名 | 隊員(チーム名) |
|--------|------------|----------|
| 複合検索 | 横手市消防本部 | 小西 隊員 |
| | 秋田市消防本部 | 佐藤 隊員 |
| | 北秋田市消防本部 | 吉田 隊員 |
| 基本泳法 | 大館市消防本部 | 三浦 隊員 |
| | にかほ市消防本部 | 須田 隊員 |
| 人命救助 | 秋田市消防本部 | 佐々木隊員チーム |
| | にかほ市消防本部 | 佐々木隊員チーム |
| 溺者救助 | にかほ市消防本部 | 堀内隊員チーム |
| | 北秋田市消防本部 | 堀内隊員チーム |
| 水中結索 | 湯沢雄勝広域消防本部 | 松田隊員チーム |
| 水中結索救助 | にかほ市消防本部 | 畠山隊員チーム |

二七九人が出場しました。「陸上の部」開会式で、小林博美秋田県消防長会長は、「これまでの訓練成果を遺憾なく発揮され、この後の東北指導会、全国大会へと繋げていってほしい。」と挨拶しました。

■東北指導会

〔陸上〕平成二六年七月二四日 秋田市(秋田県立スケルトン場)〔水上〕平成二六年七月九日 宮城県利府町



■全国大会〔陸上・水上〕平成二六年八月二七日 千葉県千葉市

消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺田染工場

横手市清川町 ☎32-0416

平成26年度 秋田県消防操法大会支部大会日程

| 支 部 名 | 開催月日 | 開催場所 |
|---------|----------|---------------------|
| 鹿 角 | 7. 6(日) | 鹿角市役所駐車場 |
| 大館北秋田 | 7. 27(日) | 北秋田市合川健康広場 |
| 能代市山本郡 | 7. 27(日) | 能代港下浜岸壁埠頭 |
| 男鹿潟上南秋 | 7. 27(日) | 八郎潟町立八郎潟小学校グラウンド |
| 秋 田 市 | 7. 6(日) | 秋田市消防訓練場(秋田市御所野) |
| 由利本荘にかほ | 7. 19(土) | にかほ市消防庁舎前 |
| 大仙仙北美郷 | 7. 19(土) | 大崎市雄物川河川緑地運動公園 |
| 横 手 市 | 7. 27(日) | 平鹿浅舞スポーツセンターグラウンド |
| 湯沢市雄勝郡 | 7. 27(日) | 湯沢市河川敷運動広場 松ノ木グラウンド |

平成26年度消防団員数の概要

秋田県総合防災課では、この度平成26年4月1日現在の消防団員数を公表しましたので、その概要をお知らせします。

1. 消防団員数は17,491人

消防団員数は減少傾向にあり、前年同期比53人減の17,491人となりました。
条例定数充足率は89.32%、被雇用化率(サラリーマン化率)は72.9%となっています。

| | H21. 4. 1 | H22. 4. 1 | H23. 4. 1 | H24. 4. 1 | H25. 4. 1 | H26. 4. 1 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 消防団員数 | 18,052人 | 18,029人 | 17,875人 | 17,677人 | 17,544人 | 17,491人 |
| 前年同期比 | - 139人 | - 23人 | - 154人 | - 198人 | - 133人 | - 53人 |
| 条例定数充足率 | 89.37% | 89.40% | 88.64% | 88.09% | 87.50% | 89.32% |

2. 女性消防団員は69人増の317人

女性消防団員は年々増加しており、前年同期比69人増の317人となりました。

| | H21. 4. 1 | H22. 4. 1 | H23. 4. 1 | H24. 4. 1 | H25. 4. 1 | H26. 4. 1 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 女性消防団員数 | 150人 | 176人 | 199人 | 221人 | 248人 | 317人 |
| 前年同期比 | + 31人 | + 26人 | + 23人 | + 22人 | + 27人 | + 69人 |
| 女性団員採用消防団数 | 14団 | 15団 | 17団 | 17団 | 19団 | 20団 |

3. 機能別団員は6消防団、287人

機能別団員制度が県内に導入されたのは平成19年度からですが、年々増加しており、前年同期比79人増の287人となりました。

| | H21. 4. 1 | H22. 4. 1 | H23. 4. 1 | H24. 4. 1 | H25. 4. 1 | H26. 4. 1 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 機能別団員数 | 54人 | 112人 | 153人 | 178人 | 208人 | 287人 |
| 前年比 | + 5人 | + 58人 | + 41人 | + 25人 | + 30人 | + 79人 |
| 機能別団員制度導入消防団数 | 2団 | 3団 | 3団 | 5団 | 6団 | 6団 |



地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。

消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

消防団員の減少で、地域防災力の低下が懸念

本県の消防団員数は、昭和31年には3万6千人が在籍していましたが、年々減少し続け、平成26年には半分を割り込み、1万7,491人となりました。

地域の消防防災力の低下が懸念されています。

多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。

一人でも多くの方に、消防団活動に参加いただけることを期待しています。

平成26年度消防団員数 (平成26年4月1日現在)

(単位:人、%)

| 地域名 | 消防団名 | 条例 定数 | 実 団 員 数 | | | | 定 数 充足率 | 女 性 団員率 | 前年同期比較 | |
|-----|--------|----------|---------|--------|-----|------------------|------------|------------|--------|------|
| | | | 総数 | 男性 | 女性 | うち 機能別 団員数 | | | 団員数 | 増減数 |
| 鹿 角 | 鹿角市 | 892 | 826 | 802 | 24 | 31 | 92.60 | 2.91 | 826 | 0 |
| | 小坂町 | 170 | 161 | 161 | 0 | 0 | 94.71 | 0.00 | 161 | 0 |
| | 地域計 | 1,062 | 987 | 963 | 24 | 31 | 92.94 | 2.43 | 987 | 0 |
| 北秋田 | 大館市 | 1,280 | 1,103 | 1,034 | 69 | 25 | 86.17 | 6.26 | 1,095 | 8 |
| | 北秋田市 | 870 | 769 | 718 | 51 | 0 | 88.39 | 6.63 | 735 | 34 |
| | 上小阿仁村 | 120 | 90 | 90 | 0 | 0 | 75.00 | 0.00 | 93 | - 3 |
| | 地域計 | 2,270 | 1,962 | 1,842 | 120 | 25 | 86.43 | 6.12 | 1,923 | 39 |
| 山 本 | 能代市 | 850 | 713 | 702 | 11 | 10 | 83.88 | 1.54 | 739 | - 26 |
| | 藤里町 | 125 | 121 | 121 | 0 | 0 | 96.80 | 0.00 | 123 | - 2 |
| | 三種町 | 507 | 413 | 407 | 6 | 0 | 81.46 | 1.45 | 427 | - 14 |
| | 八峰町 | 281 | 244 | 241 | 3 | 0 | 86.83 | 1.23 | 249 | - 5 |
| | 地域計 | 1,763 | 1,491 | 1,471 | 20 | 10 | 84.57 | 1.34 | 1,538 | - 47 |
| 南秋田 | 男鹿市 | 820 | 747 | 743 | 4 | 0 | 91.10 | 0.54 | 760 | - 13 |
| | 潟上市 | 508 | 484 | 465 | 19 | 0 | 95.28 | 3.93 | 467 | 17 |
| | 五城目町 | 230 | 187 | 187 | 0 | 0 | 81.30 | 0.00 | 193 | - 6 |
| | 八郎潟町 | 107 | 73 | 73 | 0 | 0 | 68.22 | 0.00 | 77 | - 4 |
| | 井川町 | 145 | 128 | 128 | 0 | 0 | 88.28 | 0.00 | 135 | - 7 |
| | 大潟村 | 52 | 48 | 48 | 0 | 0 | 92.31 | 0.00 | 47 | 1 |
| | 地域計 | 1,862 | 1,667 | 1,644 | 23 | 0 | 89.53 | 1.38 | 1,679 | - 12 |
| 秋 田 | 秋田市 | 2,100 | 1,918 | 1,899 | 19 | 46 | 91.33 | 0.99 | 1,909 | 9 |
| 由 利 | 由利本荘市 | 1,802 | 1,678 | 1,676 | 2 | 126 | 93.12 | 0.12 | 1,663 | 15 |
| | にかほ市 | 610 | 563 | 547 | 16 | 49 | 92.30 | 2.84 | 575 | - 12 |
| | 地域計 | 2,412 | 2,241 | 2,223 | 18 | 175 | 92.91 | 0.80 | 2,238 | 3 |
| 仙 北 | 大仙市 | 1,691 | 1,325 | 1,286 | 39 | 0 | 78.36 | 2.94 | 1,343 | - 18 |
| | 仙北市 | 767 | 587 | 574 | 13 | 0 | 76.53 | 2.21 | 601 | - 14 |
| | 美郷町 | 448 | 382 | 382 | 0 | 0 | 85.27 | 0.00 | 396 | - 14 |
| | 地域計 | 2,906 | 2,294 | 2,242 | 52 | 0 | 78.94 | 2.27 | 2,340 | - 46 |
| 平 鹿 | 横手市横手 | 467 | 428 | 425 | 3 | 0 | 91.65 | 0.70 | 441 | - 13 |
| | 横手市増田 | 261 | 252 | 252 | 0 | 0 | 96.55 | 0.00 | 248 | 4 |
| | 横手市平鹿 | 452 | 429 | 416 | 13 | 0 | 94.91 | 3.03 | 429 | 0 |
| | 横手市雄物川 | 467 | 445 | 445 | 0 | 0 | 95.29 | 0.00 | 443 | 2 |
| | 横手市大森 | 249 | 238 | 237 | 1 | 0 | 95.58 | 0.42 | 237 | 1 |
| | 横手市十文字 | 494 | 464 | 461 | 3 | 0 | 93.93 | 0.65 | 469 | - 5 |
| | 横手市山内 | 178 | 169 | 162 | 7 | 0 | 94.94 | 4.14 | 169 | 0 |
| | 横手市大雄 | 222 | 215 | 210 | 5 | 0 | 96.85 | 2.33 | 211 | 4 |
| | 地域計 | 2,790 | 2,640 | 2,608 | 32 | 0 | 94.62 | 1.21 | 2,647 | - 7 |
| 雄 勝 | 湯沢市 | 1,705 | 1,662 | 1,653 | 9 | 0 | 97.48 | 0.54 | 1,655 | 7 |
| | 羽後町 | 513 | 455 | 455 | 0 | 0 | 88.69 | 0.00 | 451 | 4 |
| | 東成瀬村 | 200 | 174 | 174 | 0 | 0 | 87.00 | 0.00 | 177 | - 3 |
| | 地域計 | 2,418 | 2,291 | 2,282 | 9 | 0 | 94.75 | 0.39 | 2,283 | 8 |
| 計 | 32消防団 | 19,583 | 17,491 | 17,174 | 317 | 287 | 89.32 | 1.81 | 17,544 | - 53 |

支部情報アラカルト

毎月一〇日は「防火の日」

五月一〇日は湯沢雄勝で二つの大火に見舞われた日です。

一つ目は、大正一四年五月一日に発生した湯澤町大火(現湯沢市駅前付近)住宅や商店、寺院など約四〇〇棟を焼き尽くした火災、二つ目は、昭和三年五月一〇日に発生した西馬音内大火(現羽後町西馬音内)住宅や小屋、土蔵などが二五〇棟、西馬音内の約三分の一が罹災。

この悲惨な火災を二度と繰り返すことのないようにと、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部では昭和四六年の広域消防発足時より、毎月一〇日を「防火の日」として、火災予防広報を行い、住民の防火意識の高揚を図ってきました。時代の移り変わりとともに活動は縮



防火地蔵尊

春の火災予防運動 期間：平成26年4月6日(日)~12日(土) 期間中は心臓の健康 ONeも!

毎月10日は「防火の日」!!

湯沢雄勝広域消防本部では毎月10日を「防火の日」として、「防火の日」に併せて、予防運動や啓蒙活動などを行うことにしています。

自宅付近に設置されているサイレンが鳴る場合もありますので、本災害とお間違えのないようお願いいたします。

なお、サイレンの吹鳴については裏面をご覧ください!!

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント ~3つの習慣・4つの対策~

3つの習慣

- 寝たばは、絶対にやる。
- スモーフは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどの火を消す時は必ず火を消す。

4つの対策

- 避難経路を確認するために、自宅用防火確認カードを貼る。
- 避難経路、避難用ハコから火を消すために、防火確認カードを貼る。
- 火災を小さく抑えようために、住宅用消火器などを設置する。
- 避難経路や避難の不安定な人を守るために、避難所の協力体制をつくる。

湯沢市消防団 湯沢雄勝広域消防本部 湯沢市

配布用防火チラシ

小されておりましたが、昨年、湯沢市雄勝郡管内において年明けから火災が多発し、火災多発警報が発令されたことを受け、広く住民が火災予防について認識を深め、火災のない安全・安心な地域づくりを継続させるため、今年一月に毎月一〇日の「防火の日」を復活し、防火意識の高揚と火災予防の普及啓発に力を入れております。

「防火の日」には、サイレンの吹鳴、防火宣伝等を行うことを支部で統一し、それぞれの地域に即した活動を行っております。

今後、過去の教訓を将来へと繋げ、ひとつでも火災が減るように活動してまいります。

(情報提供)湯沢市雄勝郡支部

火災の発生状況 速報値

(秋田県総合防災課調べ)

| | 平成 26 年 | | 平成 25 年 | | | 同期比較 | |
|---------|---------|-----|---------|-----|-----|------|------|
| | 6 月 | 累計 | 6 月 | 累計 | 年計 | 6 月 | 累計 |
| 建 物 | 18 | 122 | 16 | 117 | 204 | 2 | 5 |
| 林 野 | 3 | 37 | 9 | 33 | 34 | - 6 | 4 |
| 車 輜 | 1 | 15 | 8 | 26 | 39 | - 7 | - 11 |
| そ の 他 | 13 | 50 | 24 | 53 | 72 | - 11 | - 3 |
| 合 計 | 35 | 224 | 57 | 229 | 349 | - 22 | - 5 |
| 死 者 数 | 1 | 21 | 1 | 16 | 22 | 0 | 5 |
| 負 傷 者 数 | 5 | 42 | 7 | 37 | 66 | - 2 | 5 |

協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(水)から一五日(金)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願ひします。



森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 能代消防センター
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57
TEL (0185) (52) 6494
(52) 6361

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備
ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL 018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX 018 (824) 3651